# 消防団



#### 消防団のあゆみ

明治32年3月、公設消防組としての体裁を整え、明治43年1月「豊橋公設消防組」として発足以来、 久しきに亘り6組70部、人員3,500人を擁していました。その後幾度か改変が行われ、昭和14年1月警 防団令の交付に伴い「豊橋警防団」と改称され、昭和23年3月5日、5消防団23分団、団員1,680人に 縮小、次いで消防組織法の一部を改正する法律の施行とともに昭和24年7月1日市条例により「豊橋 市消防団」5消防団31分団、団員980人に改組しました。

昭和30年には、町村合併により12消防団49分団、団員1,950人、昭和31年4月1日、12消防団50分団、 団員1,950人となり、連合会組織をもって運営の一元化を図りました。

昭和39年10月に設置された豊橋市消防団組織改善協議会の意見に基づき、昭和40年4月には12消防団50分団、団員1,500人に、昭和41年4月には1団8方面隊56分団、団員1,300人の少数精鋭に組織を改善しました。

昭和52年4月1日、市勢の進展に伴って編成された新校区に1分団を新設、つづいて昭和53・54年4月1日、各1分団を新設して1団8方面隊59分団、団員1,300人としました。

昭和54年4月、市の人口が30万人を越えたことに伴い、諸環境に適応した防災体制確立を図るため同年4月に設置された豊橋市消防団等組織改善協議会の意見に基づく、1校区1分団の原則をふまえ、昭和55年4月1日には、1団8方面隊45分団、団員1,247人に改組し、その後昭和57・59・60・61・63年、平成3年4月1日各1分団を新設、51分団、団員1,325人としました。

平成4年5月に設置された豊橋市消防団等組織改善協議会の意見に基づき、分団内での警防要員及び交通整理員等の活動体制の改正並びに分団相互の団員数不均衡を是正するための基準(各分団17名、1部増すごとに10名増員)を作り、平成6年度から平成8年度の3年間で団員数を1,269名に改め、平成8年4月1日、1分団を新設、52分団、団員1,286名となりました。平成18・19年度には部の統廃合を図り、団員数を1,261名に改めました。

平成19年度、豊橋市消防団組織等改善協議会を設置し、消防団組織の整備、活動環境の整備、消防 団員の確保等検討を重ね、意見書が提出されました。

この意見書に基づき、平成21年度新たに女性分団の創設、機能別団員の導入を図る一方、部の統廃合を行い、平成21年から令和元年までに8部の統廃合を行い、53分団78部1,248名となりました。また、消防団員の70%以上が被雇用者であり、消防団活動を行うためには事業所の理解と協力が必要であることから、平成22年度4月から消防団協力事業所表示制度を開始しました。

(令和3年4月1日現在、33事業所登録)

さらに、平成24年度6月から、福利厚生事業の充実のため地域全体で消防団を支えるという新しい取り組みである「ええじゃないか消防団・消防団応援事業」を開始、平成27年度4月1日より、消防団員のさらなる福利厚生の充実を図るため東三河8市町村と連携し東三河地域全体で「ほの国消防団・消防団応援事業」を開始しました。

(令和3年4月1日現在、東三河493事業所うち豊橋市248事業所登録)

平成25年12月には「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が公布・施行されたことを受け、消防団の装備の基準が改正されました。本市においても、警備靴やライフジャケット等の安全装備品、エンジンカッターや油圧ジャッキ等の救助資機材、双方向送受信可能な情報伝達機器としてデジタル簡易無線を配備しました。

さらに、消防団の充実強化に向けた重点取組事項である学生に対する入団を促進するため、平成28年4月1日より、消防団員の任命要件を2歳引き下げ18歳以上とし、消防団活動が就職活動時に積極的に評価されるよう消防団活動認証制度を導入するなど、消防団入団促進についても積極的に取り組んでいます。

1団 8方面隊 53分団 78部 定数、団員1,248人 実数、団員1,222人 方面隊名 第一方面隊 分団数 5分団13部 団員数 171人 本団名 団長及び女性分団 機能別団員数 9人 分団数 1分団 合 計 180人 団員数 1+16 17人 賀茂小 第三方面隊 方面隊名 西郷小 5分団6部 分団数 団員数 104人 1人 機能別団員数 105人 合 計 方面隊名 第八方面隊 玉川小 分団数 4分団6部 高山小 団員数 86人 下条小 機能別団員数 11人 合 計 97人 石巻小 津田小 下地小 华川小 鷹丘小 吉田方小 東田小 方面隊名 第七方面隊 第二方面隊 方面隊名 花田小 分団数 5分団9部 分団数 11分団 岩田小 羽卡井 団員数 団員数 128人 188人 沙田 機能別団員数 機能別団員数 4人 5人 福岡小 合 計 193人 合 計 132人 飯村小 中野尔 栄小 岩西小 111 磁辺小 二川小 第六方面隊 方面隊名 ク芦原小 高師小 分団数 12分団 二川南小 団員数 194人 福田小 天(8小 機能別団員数 9人 203人 合 計 野依小 老津小 大滸 紐谷小 小沢小 高根小 私山小 方面隊名 第四方面隊 5分団8部 分団数 方面隊名 第五方面隊 南小 団員数 122人 5分団12部 分団数 機能別団員数 6人 団員数 161人 合 計 128人 機能別団員数 6人 合 計 167人

(令和3. 4. 1)

										(TI TI	13. 4. 1)
方				人			員				
面	分団			副団長	分	団 長					+≪ 45 □ □
隊	, u	計	団長	(方面)隊長)	方面隊 副隊長	分団長	副分団長	部長	班長	団 員	機能別団員
	合 計	1, 222	1	8	16	53	53	78	130	832	51
	団 長	1	1								
	女性分団	16				1	1	1	1	12	
第	小 計	180		1	2	5	5	13	18	127	9
>14	本隊	3		1	2						
	賀茂分団	30				1	1	2	3	20	3
方	西郷分団	50				1	1	4	5	36	3
面	玉川 分団	49				1	1	4	5	36	2
隊	石 巻 分 団	28				1	1	2	3	20	1
	嵩山分団	20				1	1	1	2	15	
	小 計	193		1	2	11	11	11	22	130	5
第	本隊	3		1	2						
	下条分団	18				1	1	1	2	12	1
<u> </u>	牛川 分団	17				1	1	1	2	12	
_	東田分団	17				1	1	1	2	12	
١. ا	旭 分 団	18				1	1	1	2	12	1
方	多米分団	18				1	1	1	2	12	1
	岩田分団	19				1	1	1	2	12	2
面	岩 西 分 団	16				1	1	1	2	11	
	つつじが丘分団	17				1	1	1	2	12	
隊	鷹丘分団	16				1	1	1	2	11	
	豊 分 団	17				1	1	1	2	12	
	飯村分団	17				1	1	1	2	12	
第	小 計	105		1	2	5	5	6	11	74	1
三	本隊	3		1	2	1		1	0	1.0	
	向山分団	17				1	1	1	2	12	
方	新川分団	17 18				1	1 1	1 1	2	12 12	1
面	八 町 分 団 松 山 分 団	18 27				1 1	1	2	3	20	1
隊	松单分団	23				1	1	1	2	18	
$\vdash$	小	128		1	2	5	5	8	13	88	6
第	本 隊	3		1	2	υ	υ 	0	10	00	0
四		3 27			2	1	1	2	3	20	
方	二川南分団	31				1	1	2	3	20	4
	小沢分団	22				1	1	1	2	15	2
面	谷川分団	20				1	1	1	2	15	
隊	細谷分団	25				1	1	2	3	18	
<u> </u>	wh 17 기 미	40				1	1	۷	J	10	

Γ				人			 員			(13.1	µ3. 4. 1)
方一				副団長	分	 団 長					
面隊	分  団	計	団長	(方面)隊長)	方面隊 副隊長	分団長	副分団長	部 長	班長	団員	機能別団員
第	小 計	167		1	2	5	5	12	17	119	6
	本 隊	3		1	2						
五.	豊南分団	47				1	1	4	5	36	
方	高 根 分 団	37				1	1	3	4	28	
面	老 津 分 団	28				1	1	2	3	20	1
隊	杉山分団	34				1	1	2	3	23	4
183.	富士見分団	18				1	1	1	2	12	1
	小 計	203		1	2	12	12	12	24	131	9
第	本隊	3		1	2						
AJ.	福岡分団	22				1	1	1	2	15	2
	栄 分 団	11				1	1	1	2	4	2
六	磯辺分団	20				1	1	1	2	12	3
	大 崎 分 団	17				1	1	1	2	12	
方	高 師 分 団	17				1	1	1	2	12	
	植田分団	17				1	1	1	2	12	
	大清水分団	17				1	1	1	2	11	1
面	野 依 分 団	17				1	1	1	2	12	
	天 伯 分 団	18				1	1	1	2	12	1
隊	幸分団	11				1	1	1	2	6	
	芦原分団	17				1	1	1	2	12	
_	中野分団	16				1	1	1	2	11	
第	小 計	132		1	2	5	5	9	14	92	4
七	本隊	3		1	2						
	羽根井分団	27				1	1	2	3	20	
方	花田分団	27				1	1	2	3	20	
面	牟 呂 分 団	27				1	1	2	3	20	3
隊	沙田分団	17				1	1	1	2	12	_
$\vdash$	吉田方分団	27		1	0	1	1	6	3	20	1
第		97		1	2	4	4	ь	10	59	11
八	本隊	3		1	2	1		1		10	
方	下地分団	20				1	1	1	2	12	3
面	大村分団	29				1	1	2	3	20	2
隊	津田分団	16				1	1	1	2	7	4
	前芝分団	29				1	1	2	3	20	2

# 入退団状況

(令和3.4.1)

方面隊	分団名	退団者	入団者	再入団	再入団	方面隊	分回	田名	退団者	入団者	再入団	再入団
	本 団	1			(機能別)		本	隊	3		3	(機能別)
本 団		1	C			<i>55</i>				C	3	
	女性分団		6			第	豊 -	南	6	6	1	
<i>55</i> 5-	本隊	1	0		0	五.	高土	根	4	3	1	1
第	賀茂	4	2		2	方	老	津	3	2		1
<u></u> →	西郷	1	2			面	杉富	山 L E	6	2 2		4
方	玉 川 石 巻	1				隊	富二				4	1
面		4	4					+)	25	15	4	6
隊		4	4	0	0		本	隊		0		1
	(計)	10	8	0	2		福	岡	5	3		1
	本隊工名							<u>`</u>	0	1		1
	下条	-	1			hts:	磯上	辺	3	3		1
	牛 川	1	1			第	大	崎	4	4		
hohe.	東田	- 0	0			六	高せ	師	3	3		
第一	旭	2	2			方	植	田 #: L:				
	多米	3	1	2		面	大清		5	3		
方	岩田	-	-			隊	野一	依	1	2	2	
面	岩 西	1	1				天	伯 E	3	3		
隊	つつじが丘	4	0				_	<u>E</u>	3	2		
	鷹 丘	4	3				芦	原	4	4		
	豊	1	1				中	野	1	00	0	0
	飯村	1	1				(言		32	28	2	3
	(計)	13	10	2	0	fr.fr.	本	隊	1			
hohe.	本隊	1				第		見井	2	3		
第一	向 山	-	-			七	花	田	2	2		
三	新川	1	1		-	方	牟	呂	10	7	4	3
方	八町	2	2		1	面	沙士。	田	5	4		1
面	松山松菇	4	4			隊	吉日		90	1.0	4	1
隊	松葉	1	1		1		(言		20	16	4	4
	(計)	9	8	0	1	第	本下	隊	3	2	3	1
<i>55</i> 5	本隊二川	1	1	1		八		地				1
第		1	1			方	大	村田田	4	4		
四	二川南	5	5		1	面	津	田	1 7	1		0
方	小沢	4	3		1	隊	前	芝	7	2	0	2
面	谷川	4	4				(言	+)	18	9	3	3
隊	細谷	7	5	4	4	合	計		154	118	16	20
	(計)	22	18	1	1							

**消防団員在職年数** (令和3. 4. 1)

階級区分	合 計	団 長	副団長 (方面隊長)	分団長(副隊長)	分団長	副分団長	部長	班長	団 員
**	1, 222	1	8	16	53	53	78	130	883
5年未満	630		1		28	23	37	82	459
5~10年未満	372		4	6	16	19	30	30	267
10~15年未満	150	1	1	7	7	8	8	12	106
15~20年未満	57			2	2	2	2	5	44
20年以上	13		2	1		1	1	1	7
平均在職年数 (年)	5. 2	12.0	12. 1	11. 3	5. 9	6.5	5. 6	4. 9	5. 2

**消防団員年令** (令和3. 4. 1)

階級区分	合計	団 長	副団長 (方面隊長)	分団長 (副隊長)	分団長	副分団長	部長	班長	団 員
1111 <u>1</u>	1, 222	1	8	16	53	53	78	130	883
20才未満	2								2
20~24才	69				2	2		7	58
25~29才	241				11	10	15	30	175
30~34才	348			2	13	17	32	40	244
35~39才	277		1	3	16	12	19	30	196
40才以上	285	1	7	11	11	12	12	23	208
平均年令 (才)	34. 4	43. 0	44.8	41. 6	34. 9	34. 7	34. 2	43. 8	34. 2

方										<b>* *</b>	載	車	(市和3. 4. 1)
面		分	寸		器	具 庫	ホ   乾 煩	ス 設	普		1		小型動力ポンプ
隊		^	<b>∌</b> I.			77	1 - 2		晋	通 (2)	軽		77
mhe	É	<u>;</u> 小	計 計		<u> </u>	77 13		75 13		63 8		14 5	77 13
第一	賀		分	寸		2		2		1		1	2
	西	郷	分	寸		4		4		3		1	4
方	玉	Ш	分	寸		4		4		2		2	4
面	石	巻	分	寸		2		2		1		1	2
隊	嵩	<u>Щ</u>	<u>分</u>	寸		1		1		1			1
hoha	<u></u>	小 条	計 分	団		11 1	<u> </u>	11 1		11	<u> </u>	0	11
第	下牛	州	刃 分	可		1		1		1			1
二	東	田	分	団		1		1		1			1
_	旭	5		寸		1		1		1			1
方	多	米	分	寸		1		1		1			1
	岩	田	分	団		1		1		1			1
面	岩	西 つじか	分	団		1		1		1			1
	鷹	つしぇ 丘	い丘ヶ 分	団 <del>(</del> 団		1 1		1 1		1 1			$\frac{1}{1}$
隊	豊		分	可		1		1		1			1
	飯	村	, 分	団団	<u> </u>	1		 1		1	<u></u> _		1
第		小	計			6		4		6		0	6
lΞ	向	Щ	分	<u></u>		1		1		1			1
三方	新	JI	分八	団		1		,		1			1
面	八松	町 山	分 分	<b>団</b>		1 2		1		1 2			$\frac{1}{2}$
隊	松松	葉	分 分	可		1		1 1		1			1
第	74	小	計	1.1		8		8		7		1	8
四四	=	Ш	分	寸		2		2		2			2
方		JII 🖪		寸		2		2		1		1	2
面	小	沢	分	寸		1		1		1			1
隊	谷如	川	分八	寸		1		1		1			1
$\vdash$	細	<u>谷</u>	<u>分</u> 計	寸		2 12	<u> </u> 	2 12		2 7	<u> </u>	5	2 12
第一	豊	南	分	寸		4		4		2		2	4
五 方	高	根	分	寸		3		3		2		1	3
	老	津	分	寸		2		2		1		1	2
面 隊	杉	山.	分、	寸		2		2		1		1	2
炒	富		見 分	寸	<del>                                     </del>	1 1 2		1		1	<u> </u>	^	1
	福	<u>小</u> 岡	<u>計</u> 分	寸	<del>                                     </del>	12 1		12		12 1		0	12 1
第	栄	IШ) Э		<u>寸</u>		1		1		1			1
	磯	辺	, 分	団		1		1		1			1
六	大	崎	分	寸		1		1		1			1
	高	師	分	寸		1		1		1			1
方	植士	油田	分	団		1		1		1			1
	大野	清 7 依	k 分 分	<b>団</b>		1 1		1 1		1 1			1 1
面	天	伯	分	団		1		1		1			1
1774	幸		分	寸		1		1		1			1
隊	芦	原	分	寸		1		1		1			1
	中	野	分	寸		1		1		1			1
第	ਜਵਾ	小坦	計		ļ	9		9		8		1	9
七	羽花	根#田	# 分 分	<b>∃</b>		2 2		2 2		2 2			2 2
方	牟	呂	分	団		2		2		2			2
面	子汐	田田	分分	団		1		1		1			1
隊	吉		方 分	寸	L	2		 2		1		1	2
第		小	計			6		6		4		2	6
八上	下	地	分	寸		1		1		1			1
方面	大	村田	分八	団		2		2		1		1	2
面隊	津前	田 芝	分 分	寸 寸		1 2		1 2		1 1		1	$\frac{1}{2}$
1//	刊	K	JJ	ম	<u> </u>	۷		4		1	I	1	

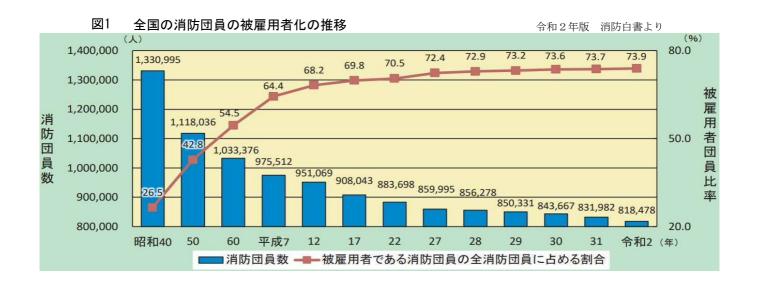
#### 就業形態等の推移

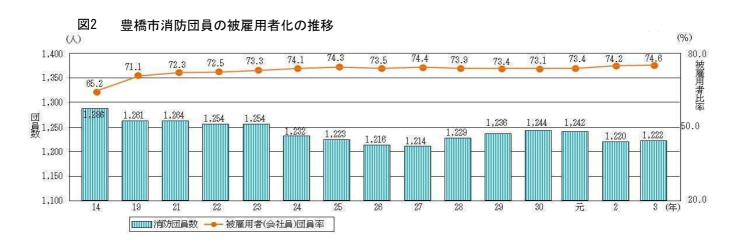
#### 全国の消防団員の被雇用者化の推移と豊橋市の状況

社会経済の進展により産業構造や就業構造は大きく変化し、日本の就業者の全体に占めるサラリーマンなど(以下「被雇用者」という。)の割合は、大幅に増加している。

全国の消防団員の被雇用者化の推移については、令和元年4月1 日現在、平成22 年4 月1 日現在の 70.5%に比べ3.2 ポイント増加し、73.7%となっている。(図1 全国の消防団員の被雇用者化の推移 参照)

豊橋市の消防団についても消防団員全体に占める被雇用者の割合が平成19年度から70%を超えている 状態が続き、全国的に課題とされている状況とほぼ同様である。被雇用者の割合は令和元年度の全国の 被雇用者の割合に比べ約0.3ポイント低くなっている。(図2 豊橋市消防団員の被雇用者化の推移参照)





### 就業形態

方面隊毎の就業形態 (令和3.4.1)

方 面 隊 名	被用者	被用者のある自営	被用者のない自営	家族従業者	その他	計
本 団	13人	0人	1人	0人	3人	17人
第一方面隊	157人	4人	2人	15人	2人	180人
第二方面隊	137人	10人	14人	31人	1人	193人
第三方面隊	68人	6人	10人	18人	3人	105人
第四方面隊	99人	5人	4人	19人	1人	128人
第五方面隊	88人	3人	9人	66人	1人	167人
第六方面隊	163人	6人	7人	24人	3人	203人
第七方面隊	108人	1人	8人	14人	1人	132人
第八方面隊	78人	2人	2人	15人	0人	97人
合計	911人	37人	57人	202人	15人	1222人
構 成 比 率	74. 55%	3. 03%	4. 66%	16. 53%	1. 23%	100.00%

## 〇 被雇用者団員 911人

被雇用者団員化の状況

本市では団員の74.55% (前年比+0.37%) を占めている。(全国73.9%: R2.4.1現在)

# 消防団員数等の推移

消防団員数等の推移(各年度4月1日現在)

年 度	27	28	29	30	R1	R2	R3
団員数定員(人)	1, 221	1, 235	1, 247	1, 257	1, 259	1, 248	1, 248
団員数実員(人)	1, 214	1, 229	1, 236	1, 244	1, 242	1, 220	1, 222
女性団員数(人)	11	14	14	17	17	13	16
機能別団員(人)	10	25	38	45	47	51	51
平均年齢(歳)	32. 9	33.0	33. 4	33. 7	33. 9	34. 1	34. 4

## 消防団員の報酬

(令和3. 4. 1)

		副団長	分 団 長						
区分			方面隊 副隊長	分団長	副分団長	部 長	班長	団 員	
報酬年額	82, 500	69, 000	54, 500	50, 500	45, 500	39, 000	37,000	36, 500	